



LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 334-A

ICHINOMIYA LIONS CLUB

一宮ライオンズクラブ

国際会長テーマ 「次なる山を目指して」

一宮LCスローガン 「60年 夢と希望に ウィ・サーブ」

第1447回例会

2016~2017

No.14

次期会長幹事招待例会

例会プログラム

と き 平成29年1月25日(水) 12:15
ところ 一宮商工会議所 3F
例会担当 会員増強・会則・FWT委員会

お客様のご入場
開会のゴング
国旗に礼
国歌「君が代」斉唱
「ライオンズ・ヒム」斉唱
「ライオンズの誓い」唱和
「クラブスローガン」唱和
お客様のご紹介
会長挨拶
各委員会報告
幹事報告
スピーカーの時間
アテンダンス報告
テールツイスター報告
「また会う日まで」斉唱
ライオンズローア
閉会のゴング
お客様のご退場



次の理事会(第15回)

と き 平成29年2月8日(水) 16:00
ところ 一宮商工会議所 402

次の例会(第1448回)

と き 平成29年2月8日(水) 18:00
ところ グランコート名古屋
名古屋市中区金山町 1-1-1
TEL 052-683-4111

●バスは用意しませんので、各自直行にて
お願いします。

スピーカーのご紹介

表情筋トレーニングスペシャリスト

やまだ まきこ

山田万希子様

◎テーマ 「笑顔が変われば人生が変わる！」

◎プロフィール

1974年10月生まれ
金城学院大学・名古屋文化短期
大学非常勤講師の他、セミナー
講師、企業研修、ブライダル、
モデル研修、トークショー、ラ
ジオ番組出演、メディアの仕事
のほか、表情筋グッズの商品アドバイザー、
美顔器の監修等。
2016年より笑顔美人アカデミーを主宰し、
プロの育成を行なっている。
一笑顔は幸せを呼ぶ魔法のカー
顔分析学(黄金比率)・骨格・心理学・人相学の
4つのベースに基づいた表情筋トレーニングに
小顔リンパマッサージと顔ツボを取り入れた
MAKIKO式ビューティーメソッド。
フードコンシェルジュ・笑顔美人フォトグラフ
ァーとしても活動中。



第1446回例会アテンダンス報告

会員数 181名 家族会員 85名
例会出席対象会員数 96名
出席者 67名 (メーク・アップ 1名)
出席率 70%



・一宮 ☎(0586)72-0100
〒491 一宮中島通5-11
・小牧 ☎(0568)75-5757
〒485 小牧市郷中1-166
・山手 ☎(052)782-2211
〒464 名古屋千種区萩岡町58

L 野々山久

株式会社 **のむら本店**

TOTAL LIQUOR AND FOODS DEALER

一宮市せんい2丁目1番6号
☎ 75-3271-3272 FAX 75-3273
L 野村政司

次期会長・幹事ご紹介

一宮サウス LC	次期会長	L すきもととしゆき 杉本 敏之
	次期幹事	L のむら かづま 野村 一磨
尾西 LC	次期会長	L はしもとてるお 橋本 照夫
	次期幹事	L あさの こういち 浅野 弘一
一宮中 LC	次期会長	L まつおかたかのり 松岡 孝典
	次期幹事	未定
稲沢 LC	次期会長	L さとう えいじ 佐藤 栄司
	次期幹事	L ほった はるき 堀田 春樹
一宮東 LC	次期会長	L もりさきしんいち 森崎 臣一
	次期幹事	L たかはしじょうじ 高橋 丈二
稲沢緑 LC	次期会長	L わたなべ しずお 渡邊 静雄
	次期幹事	L ひらた みつなり 平田 光成
一宮 LC	次期会長	L いたう ひろひこ 伊藤 裕彦
	次期幹事	L たちかわともひろ 立川 智浩

第 13 回理事会報告

と き 平成 29 年 1 月 11 日(水)10:30

と ころ 真清田神社 参集殿

出席者

L 野村 L 石黒 L 伊藤 L 五藤 L 西尾
L 立川 L 大山 L 石川 L 佐藤(彰) L 岡崎
L 佐藤(正) L 中沢 L 阿部 L 田中(幸) L 杉山
L 井尾 L 朝比奈 L 坂本 L 加藤(良) L 日沖
L 吉田 L 戸崎 L 松山 L 青山 L 下田
L 山中 L 大島

議 題

1. 指名委員会 (12/14) 報告

指名委員長 L 石黒 薫より

①次期 3R・1Z・ZC について

L 大山恭範が選出、承認された。

②次期 3R 五献委員について

L 野村政司が選出、承認された。

2. 3R第3回LQ・薬物乱用防止・レオ委員長会(12/16)報告

LQ・薬物乱用防止・レオ委員長 L 立川智浩より

①2/11 の講演会の各クラブの役割や現状報告がされ、当クラブの担当は駐車場係。

②講演会の招待チケット 80 枚の会員への希望募集がされた。

3. 3R第2回献眼・献腎・献血・骨髄移植推進・聴覚委員長会(12/22)報告

四献推進・アイヘルス・聴覚委員長 L 吉田憲司より

①各クラブの上半期の活動報告が行われ、地区献眼・献腎・献血・骨髄移植推進・聴覚委員長 L 山田新義より当クラブの献血活動への賞賛のお言葉を頂いた。

②手話への協力を求められ、手話講習会等を行ってほしいと要望された。

4. 年末家族例会(12/23)決算報告

計画委員長 L 佐藤 彰より

決算報告が提出され承認された。

年末家族会は例会報No.13 に掲載。

5. 財務委員会(1/6)報告

財務委員長 L 青山吉光より

上半期収支決算報告が提出され承認された。

6. 会員増強・会則・FWT委員会(1/11)報告

会員増強・会則・FWT 委員長 L 大山恭範より

①不在会員希望者について

L 志村英俊より不在会員の申請書が提出され承認された。また、ご子息 L 志村圭哉の家族会員退会が承認された。

②退会希望者について

L 加藤裕紀より退会届が提出され承認された。

7. その他

①結成 60 周年記念大会 DVD が届き、会員に配布。

②NP 愛知家族会の講演が 2/12 にウイル愛知にて開催される、参加希望者の呼びかけがあった。

第 1446 回例会ドネーション・ファイン

合 計 168,000

◎ドネーション 168,000

L 山中一史	YCE 無事帰国・研修終了	30,000
L 野村政司	新年皆様にお目にかかれた喜び	20,000
L 西尾建一郎	〃	10,000
辰 守弘宮司	スピーカーのお礼	10,000
L 楠田晴明	還 暦 祝 い	10,000
L 松山 栄	シェブロン賞在籍 30 年	10,000
L 下田心一	シェブロン賞在籍 25 年	5,000
L 尾上幸正	〃	5,000
L 春日井 修	〃	5,000
L 則竹正孝	年末家族会アトラクションお礼	5,000
L 佐藤 彰	年末家族会ご協力お礼	5,000
L 杉山幸紀夫	シェブロン賞在籍 15 年	3,000
L 佐藤克巳	シェブロン賞在籍 10 年	3,000
1 月誕生 11 名	誕 生 祝	33,000
	写 真 代	14,000

◎ファイン 0

ドネーション・ファイン累計 1,194,000

第 1446 回例会報告

と き 平成 29 年 1 月 11 日(水)12 : 15

ところ 真清田神社 参集殿



スピーカー 真清田神社宮司 辰 守弘様

平成 29 年 1 月 11 日新年祈願例会が恒例により真清田神社でご祈祷・神楽・巫女の真衣・会長の玉串奉奠後、全会員がお神酒を頂き神殿を後にした。



参集殿にて例会、会長の挨拶では今年にける思いを力強く語られた。L坂本毅を始め、年男のスピーチに続き、シェブロン賞 30 年・20 年・15 年・10 年の 14 名方の表彰、また、100 周年記念会員増強賞を前会長 L石黒 薫が受け、GEP ファシリテーター育成研修会・クラブ講座修了証の伝達が L山中一史に行なわれた。



スピーカーの真清田神社宮司辰 守弘様より「神祭り先祖祭り」のテーマにて、昭和 16 年の真珠湾攻撃の場所で、日・米の両首脳が 75 年ぶりに花を手向けて犠牲者を敬った話をされ、神仏を敬って感謝の気持ちを忘れないよう次世代の子に伝えていかなければと思うスピーチであった。

最後に L佐藤正剛のローアで閉会となった。

例会担当 指導力育成・出席委員長 阿部 勇



会員投稿欄

当一宮ライオンズクラブに在籍 50 年以上の偉人が 5 名程いらっしゃる。ただ尊敬するばかりである。50 年と言えば年会費が、ざっと 20 万円として、なんと 1 千万円じやありませんか。

やっと 15 年目の私など、足元にも及びません。

お正月早々、はしたない、金銭のことなど申しまして…。もっと重要なことがありますのに。



ささやかな輝き

ダイヤモンドが二つになった。じっと眺めていると、三つ目を想わせる。これって、その方向に持っていく戦略なのであろうか。

そこで思った。先のバッヂと付ける
と三つになる。

他愛のないことを考える私である。



大島八重子

(有)ミューズ

一宮市今伊勢馬寄字山島25-1

☎ 43-5888

L 則 竹 正 孝

YCE派遣生帰国報告



YCE生 山中一遵

派遣期間：12/18～1/8

派遣先：スロベニア

私は2016年12月18日から2017年1月8日までの約3週間、ヨーロッパのスロベニアという国へ派遣させていただきました。初めてのヨーロッパ旅行ということもあり、大変貴重な経験をさせていただきました。心から感謝を述べたいと思います。本当にありがとうございます。この経験は私の人生の大きな財産になることでしょう。

派遣の前の説明会で、この派遣を通じてなりたい自分、目標を語る機会がありました。私は自立した人間になりたいという目標を立てました。完全にその目標を達成したとはいえませんが、一歩近づけたのではないかと思います。またそれだけではなく、人の温かさや思いやりを知ることができました。やはり人は、人と人のつながりを感じて生きていく生物です。他者を通じて自分という存在を感じられます。そのことにも気づき、コミュニケーションの大切さも知ることができました。

スロベニアはイタリアの東に位置している国です。面積は四国とほぼ同じです。人口は205万人、GDPも日本の百分の一と、面積・経済的にも小さな国です。首都はリュブリャナという街で、一宮市よりも人口は少ないです。最近では、アメリカ大統領夫人メラニア・トランプがスロベニア出身ということでも話題になりました。

スロベニアへはフランクフルトを経由して行きました。フランクフルトへは約13時間かかりました。手はず通り向こうの空港会社の方が私を次の搭乗口まで案内してくれました。とても大きい空港で、一人ではなかなか難しかったと思います。空港で5時間待った後1時間かけてスロベニア、リュブリャナ空港へ行きました。ホストファミリーとも無事に会えました。

私は三軒ホームステイがありました。一軒目は9日間いました。家族構成は、父(Roman)、母(Zdenka)、長女(Ziva)、長男(Vid)、双子の末っ子(Zala, Zoja)です。一軒目のホストファミリー、Roman Buzetiは保険会社に勤めており、彼が住んでいる地区のディレクターをしています。ホストファミリーは私をいろいろな場所へ連れて行ってくれましたが、残念ながら私が到着してからずっと霧がひどく、景色を楽しむことはできませんでした。



しかし最終日、私とホストファミリーでスキーに行くことになっていましたが、その日は霧が晴れてくれました。ただ晴れすぎてとても気温が高く、雪はほとんどありませんでした。1コ

ースしか走る事はできませんでした。私達が行ったスキー場はマリボルという所で毎年女子スキーワールドカップが行われるとても有名なところでした。実際傾斜が大きくとても難しいコースでした。

二軒目には6日間いました。二軒目は、Luka Horvatという22歳の青年が受け入れてくれました。普段彼の家には彼の両親も住んでいますが私が滞在していた期間はインドに旅行に行つて会うことはできませんでした。



その代りの彼のガールフレンドと一緒に住んでいました。

二軒目にはオーストラリアの派遣生も一緒に来ました。私以外のみんなは英語を流ちょうに話せるので、会

話に馴染めず孤独感を感じました。しかしみんなは私と話すときにゆっくり話してくれ、打ち解けることができました。この家はみんな若かったということもとても楽しく、特にハッピーニューイヤーの時は盛りあがりました。お酒はこの旅行中原則禁止でしたが、この時は少し飲ませていただきました。この家はホームメイドワインを作っていてワインセラーも家にありました。本業ではありませんが販売も少ししているそうです。

三軒目はPiranという街の近くの家でした。Piranはスロベニアの一大観光地の港町です。イタリアとクロアチアをこの街から見ることができます。三軒目は賃貸業を営んでおり、旅行者用の賃貸もあります。家からは海を見ることができました。またオリーブ生産も行っており、表彰を受けるほど高品質なオリーブだそうです。



ここでは高校訪問と市長訪問をしました。高校訪問はやはり緊張しましたが、好きなアーティストやたわいのない話をしていくうちに打ち解けることができました。日本の高校生とそこまで違いはなく、言葉や文化は違うけど考え方や感じ方は一緒なのだという印象を受けました。市長訪問では、市長は黒人で驚きました。スロベニアとしても稀なようで、当選したときはかなり有名になったそうです。

私がこの派遣を通じて得た経験は私のこれまでの経験の中で最も大きく、価値のあるものになりました。このような経験をさせていただき本当に感謝しています。私はこの派遣



で、人の喜びはコミュニケーションの中で見出せるとわかり、ライオンズさんのようなボランティア活動は大変素晴らしいものだと気づくことができました。私も将来チャンスがあればやってみたいと思います。